

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	キャリアデザイン1	
科目基礎情報					
開設学科	演劇スタッフ科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時限数	15時限
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	高澤 敦博		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
ビジネス著作権検定（Basic）受験し、資格取得することを目的とすることにより、学び・理解を深める必要性を意識できるようにすること。また、身近にある演劇・映画との関連性を通して、より学ぶ意欲を持つこと。					
到達目標					
ビジネス著作権検定（Basic）受験、合格すること。 著作権の全体像を把握し、携わる作品に発生する権利を理解する。 学内で行われる卒業公演、修了公演に発生する著作権を身近なものとして捉え、舞台スタッフとしても把握が必要な著作権を知り、理解を深めていくことを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	ビジネス著作権検定BASIC、公式テキストを使用し、著作権について学び、理解できるよう実例を挙げながら授業を行う。 基礎から演劇・映画の著作権を学ぶことによって、自分達の将来につながることを意識できるような授業内容である。				
注意点	キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	知的財産権1		産業財産権法と著作権法		
2回	知的財産権2		特許法など産業財産権法との扱いの違い		
3回	著作権法概要		現実社会における著作権法の存在と意義を確認する		
4回	著作物1		著作物の定義と種類を学ぶ		
5回	著作物2		音楽の著作物とその現実の運用について		
6回	著作物3		二次的著作物、編集著作物の定義と扱いのルールを学ぶ		
7回	著作者人格権1		著作者の定義と権利		
8回	著作者人格権2		氏名表示権、公表権、同一性保持権を学ぶ		
9回	著作財産権1		＜複製グループ＞複製権、口述権、上映権、を理解する		
10回	著作財産権2		＜複製グループ＞上演権、演奏権などを理解する		
11回	著作財産権3		＜流通グループ＞譲渡権、貸与権を理解する		
12回	著作財産権4		＜流通グループ＞頒布権、展示権を理解する		
13回	著作財産権5		＜流通グループ＞公衆送信権を理解する		
14回	著作財産権5		＜翻案グループ＞翻案権を理解する		
15回	まとめ		練習問題を解くことにより自分の理解度を知る、復習		